

2017 年 9 月 14 日

航空機部品などの高速・高精度加工を実現する 同時 5 軸横形マシニングセンタ “HCR-5000S”

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎智久、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、航空機部品などの高速・高精度加工を実現する同時 5 軸横形マシニングセンタ“HCR-5000S”を発表します。

HCR-5000S は、当社が長年培ってきた横形マシニングセンタと同時 5 軸加工機のノウハウを盛り込み、高速・高精度加工を実現する機械として開発しました。同時 5 軸加工で求められる複雑な軸移動に対し、高い応答性で駆動できる剛性を確保することで、サイクルタイムの大幅短縮を実現します。また、片持ちタイプのチルトロータリーテーブルの採用で加工領域直下に幅広いセンタートラフを配置する機械構造としました。クーラントタンクは大容量 800L を標準搭載し、大量のクーラントを吐出することで切屑を機内に滞留させることなくスムーズに機外へ排出します。

主軸は標準の 12000 min^{-1} 仕様から、航空機部品に代表されるアルミニウム素材の高速加工に最適な、高速・高出力の $30000 \text{ min}^{-1} \cdot 80\text{kW}$ 仕様まで4種類をラインアップ、加工ニーズに合わせた仕様の選択が可能です。直線軸のボールねじには軸心冷却を標準採用、主軸にも冷却機構を搭載し、さらに構造体であるベースを完全にカバーで覆うことで、クーラントなどによる急激な温度変化を抑え、高精度加工を長時間安定して行うことができます。

また、加工部品装脱着時のテーブルへの接近性や大型窓による機内視認性、保守ユニットの集中配置など、作業性や保守性にも配慮した機械設計となっています。

マザックは、9 月 18 日から 23 日までドイツハノーバーで開催される欧州国際工作機械見本市(EMO Hannover 2017)に当機を出展し、同日より全世界での販売を開始します。



同時 5 軸横形マシニングセンタ “HCR-5000S”

お問合せ先 : ヤマザキマザック株式会社 経営企画室 広報
TEL:0587-95-6849 www.mazak.jp

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。
ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください